

構成員名	令和3年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	取組の成果	今後の方向性	
信州諏訪農業協同組合	<p>【湖沼の対策】</p> <p>①                      (1) 下諏訪「諏訪湖秋期一斉清掃」参加 10月17日(日)                      (2) 岡谷市「諏訪湖周辺一斉清掃」参加 10月17日(日)                      (3) 諏訪市「秋の全市一斉清掃」参加 10月17日(日)                      ② 手作業によるヒシ除去作業に参加 7月2日(金)</p> <p>【流出水対策】</p> <p>① 土壌診断事業による適正施肥の推進                      ② わたしの肥料による減肥の取組拡大                      ③ 肥料・農薬等かけ流し防止                      ④ 環境にやさしい農業への取組                      ⑤ GAPへの取り組み</p>	<p>① 全役職員                      ② 職員</p> <p>①～⑤組員</p>	<p>① 役職員全員*が環境整備に参加(*諏訪湖周に勤務または居住)                      ② 要請に対応</p> <p>① 年間対応により実施                      ② 個人単位施肥設計 オリジナル肥料取扱増                      ③ 水稲指導会による止め水管理の徹底                      ④ JA助成(水稲 レス50+カバークropp)・病害虫発生予察の情報発信で適期防除を推進                      ⑤ 指導会開催による生産者への理解促進</p>	<p>今年度もコロナ禍の影響で活動が制限され、参加を見合わせることもありましたが、参加可能な状況になれば、多くの活動に積極的に参加をしていきたいと思ひます。                      また、昨年行った諏訪湖周をウォーキングしながらの清掃活動も継続して実施して参りたいと思ひます。</p>	
諏訪湖漁業協同組合	<p>① 漁場環境保全対策                      漁場環境の回復に向け、ヒシ除去、清掃活動などの取組を行う。</p> <p>② 食害軽減対策                      ブラックバス・ブルーギル等の外来魚及びカワアイサ・カワウ等の魚食性鳥類対策として外来魚駆除や魚食性鳥類の追払いを実施する。                      ドローンの活用等による新たな追払い方法の試行等を行って、鳥類による食害への新たな対応策について検討するとともに、魚食性鳥類の生態調査を実施し、効果的な対応策についても検討をすすめる。</p> <p>③ IoTを用いた諏訪湖水質観測プロジェクト(Suwa Smart Society 5.0)</p>	<p>① 組員</p> <p>② 組員</p> <p>③ ㈱旭、諏訪市産業連携推進室、信州大学 他</p>	<p>① 漁場の整備                      ・ヒシ除去                      ・清掃活動                      各船着場の清掃・草刈・ヒシ除去等浮遊ゴミ・沈木除去アダプトプログラムによる担当区間の清掃                      砥川河口河川敷の草刈</p> <p>② (1) 外来魚駆除                      ・刺網や電気ショッカー船を用いた駆除作業。                      (2) 魚食性鳥類追払い                      (3) 魚食性鳥類対策手法の検討</p> <p>③ 水質観測プロジェクト                      ・測定機器及び体制の確立                      ・信大とのデータ連携による検証</p>	<p>・急激な漁獲減が表面化。</p> <p>・これまでも要望しているが、湖内魚介類の増殖機能の再生拡充に資する環境改善が急務。</p> <p>・小手先の改善では諏訪湖(生態系・漁業)の将来像は見え、ビジョンの計画を継続する意味はない。</p>	
諏訪湖周水路復活漕ぎあるきプロジェクト	<p>① 他の団体等とも連携して、諏訪湖及び湖周小河川でのカヤック・カヌー体験講習の実施(5月16日、7月18日、8月29日、10月2日)</p> <p>② 湖畔及び市内河川清掃(ゴミ拾い)</p> <p>③ 諏訪市内を流れる河川を水辺から見直し、【水郷の街】として、その復活の可能性を探る。</p> <p>④ 3年目の「諏訪湖の日」のイベント10月2日カヤック・カヌー漕ぎあるき企画</p>	<p>① 漕ぎあるきプロジェクト                      ② NPO 法人 絆 JAPAN                      ③ 諏訪湖カヤック</p>	<p>湖周小河川の清掃活動などを行いながら、街中河川の持つ自然環境・カヤック航行の維持を管理者と共に、かつての水路としての機能をカヤック・カヌーを利用して【水郷の街・学びのフィールドワーク】として復活させ、中門川・衣の渡川などをカヤックの周遊コースとして新たなアクティビティの創出を探る。                      ※河川管理者との連携・意識の共有を持ちたい。</p>	<p>湖周小河川の清掃活動などを行いながら、街中河川の持つ自然環境・カヤック航行の維持を管理者と共に、かつての水路としての機能をカヤック・カヌーを利用して【水郷の街・学びのフィールドワーク】として復活させ、中門川・衣の渡川などをカヤックの周遊コースとして新たなアクティビティの創出を探る。                      ※カヤック・カヌーで利用しやすく、漕ぎやすいフィールドの創生を具体的に河川管理者と話し合いをお願いしたい。</p>	

構成員名	令和3年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	取組の成果	今後の方向性	
下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会	① 湖岸清掃：4月～3月（6回） ・毎月、下諏訪町内の指定した区域で、諏訪湖岸のごみ拾いを行う。 また、町による町内一斉清掃活動へも協力。（5月、10月） 【4月、5月、8月、令和4年2月、令和4年3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 ② 水辺のごみ調査：4月～11月（2回） ・湖岸清掃に合わせて、拾ったごみの種類と量を記録する。【4月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止・7、9月は悪天候のため中止】 ③ アレチウリの除去作業：4月～9月（3回） ・湖岸清掃に合わせて、侵略的外来種であるアレチウリの除去を行った。【4月、5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 ④ 諏訪湖浄化講演会の開催 【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 ⑤ 小学生に対する環境学習 ・7月2日下諏訪南小学校5年生へ環境学習を実施した。 ⑥ 諏訪湖クリーン祭の開催 【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】	①・②・③・④ 下諏訪町民、湖浄連会員等  ⑤下諏訪町内小学生 ⑥下諏訪町民、湖浄連会員、各種団体等	① 諏訪湖に漂着したごみを拾うことで、環境美化及び景観の保持につながった。 【活動実績】可燃物415kg 不燃物175kg 計 590kg  ② 諏訪湖のごみの傾向を把握し、今後の浄化活動につなげていくための資料となった。  ③ 湖岸清掃に合わせてアレチウリの除去を行うことで在来種を守り、生態系の保全につながった。  ⑤ 身近な諏訪湖から流れ出たごみが、つながる川や海へ与える影響について一緒に考えることができ、関心を持ってもらうことができた。	今年度は新型コロナウイルスの影響で、活動が大幅に制限されていたが、今後は新型コロナウイルス感染症対策を実施し、引き続き諏訪湖清掃や各種行事、環境学習等を通して、諏訪湖浄化のために活動していく。	新型コロナウイルス感染症対策のため活動が制限される中でしたが、これからの活動が、美しい諏訪湖を次の世代へ受け継がれていく礎になるように活動を進めていきます。
諏訪湖クラブ	① ヒシ除去作業への協力（長野県の設定時期） ② 全国一斉水質調査に参加（世界環境デー6月6日、諏訪湖・天竜川水系 30 地点を担当。「信州水環境マップネットワーク」による長野県内全域の水質状況マップを作成。 ③ 諏訪湖創生ビジョン推進会議事務局に参加、事務局会議に出席（2か月に1回） ④ 諏訪湖浄化関連事業：ナノバブルを利用した諏訪湖の浄化実験の実施（平成29～30年度）結果を参考にして、沿岸域での水質・底質浄化計画を策定し、関係自治体、関連民間企業の協力を得て実施に向けての作業を行う。 ⑤ 中学生、一般向け諏訪湖読本「散歩しながら諏訪湖に学ぶ」（2020年印刷済み）の配布とメディアとの連携による諏訪湖環境保全推進活動の実践的取り組み ⑥ 理事会（毎月1回）の開催と年1回の総会開催	① 若干名 ② 8名＋長野県内30団体 ③ 事務局会議4名参加、諏訪湖通信編集2名 ④ 会員10名 関連自治体、民間企業  ④ クラブ員全員  ⑥ 理事会は毎回10名前後が出席	① 新型コロナの感染拡大により不参加 ② 全国運営委員会の長野県委員を後退し、にオブザーバーとして参加、長野県内の水質ネットを運営、約30団体により、約380地点での測定を行い、長野県水環境マップを作製した。結果は各地の環境フェアにて公開、参加者の拡大を図った。 ③ 毎回の事務局会議で推進会議の運営について意見交換し、毎月発行の「諏訪湖通信」編集に協力、諏訪湖に関わる情報を紹介した ⑤ 昨年度の計画を練り直し、ナノバブル利用の有効な手法開発をすすめ、現実の諏訪湖浄化への適用課題を整理し、諏訪湖沿岸域浄化への現実的適用案を模索、実現可能な計画を提案した。新型コロナの状況が9月までに改善しない場合には計画を延期する。 ⑥ 諏訪湖読本の「散歩しながら諏訪湖に学ぶ」を増刷し、諏訪圏域の小中学生を中心に各教育機関に配布（6000部）その姉妹編として映像による諏訪湖紹介の企画を行い、1月から6月にかけて、月1回の番組作成、放映と、放映後のDVD化を企画、実施し、前記機関い教育用として配布した。同時に諏訪湖読本の続編として「オオワシ「グル」の記録」を企画、編集、発行し、同様に教育機関に配布。 ⑦ ～6月）、新聞による同様記事の特集掲載、その内容のDVD化を行い、諏訪湖環境保全意識向上の広報活動を行った。 ⑧ 理事会は拡大理事会として会員の参加は自	(ア) 協力 (イ) 例年通り実施 (ウ) 予定通り実施 (エ) 新型コロナ感染状況に寄り、活動が可能となれば実施する (オ) 諏訪湖読本の続編の企画、作成、配布を続けたい。 (カ) 予定通りに開催 (キ) 諏訪地域振興局企画課と共同し「諏訪湖の日」の企画、実施を進めたい。 (ク) 理事会のオープンか、他団体との交流を進めて行きたい。	お互いの活動を理解し、推進会議の活動を推進するために気軽に声をかけていただきました。

構成員名	令和3年度活動実績				構成員へメッセージ																					
	活動の内容及び実施時期			参集者・連携団体		取組の成果	今後の方向性																			
					由とし、会員以外の出席もあり、地域の課題等について意見交換を行い、他団体、地域自治体との協働活動への参加を進めている																					
諏訪湖白鳥の会	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動日</th> <th>活動内容（横河川河口）</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3.5.23</td> <td>アレチウリ抜き取り、ゴミ拾い</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>3.6.20</td> <td>草刈り、ゴミ拾い</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>3.8.8</td> <td>草刈り、ゴミ拾い</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>3.10.9</td> <td>草刈り、ゴミ拾い</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>3.10.21</td> <td>草刈り</td> <td>3人（他に県・市数人）</td> </tr> <tr> <td>3.12.20～</td> <td>白鳥の観察、記録～4.2.下旬頃まで</td> <td>毎朝2～4人</td> </tr> </tbody> </table>	活動日	活動内容（横河川河口）	人数	3.5.23	アレチウリ抜き取り、ゴミ拾い	4人	3.6.20	草刈り、ゴミ拾い	4人	3.8.8	草刈り、ゴミ拾い	4人	3.10.9	草刈り、ゴミ拾い	4人	3.10.21	草刈り	3人（他に県・市数人）	3.12.20～	白鳥の観察、記録～4.2.下旬頃まで	毎朝2～4人	左記のとおり	白鳥飛来地の環境整備により、湖岸来訪者に良好な景観を提供し、諏訪湖への理解を深める一助になっている。	引き続き取り組みます。（会員の減少が課題）	冬の諏訪湖の風物詩を守っていきます。
活動日	活動内容（横河川河口）	人数																								
3.5.23	アレチウリ抜き取り、ゴミ拾い	4人																								
3.6.20	草刈り、ゴミ拾い	4人																								
3.8.8	草刈り、ゴミ拾い	4人																								
3.10.9	草刈り、ゴミ拾い	4人																								
3.10.21	草刈り	3人（他に県・市数人）																								
3.12.20～	白鳥の観察、記録～4.2.下旬頃まで	毎朝2～4人																								
NPO 法人諏訪市セーリング協会	3/28 協会所有クルーザー下ろし 4/25 定期総会（コロナ禍のためWEB上で実施） 5/2～ ヨット講習会（中止） 6～10月 マンスリーレガッタ（中止） 6/12、13 ソリング東日本選手権大会（中止） 7/17 親子ヨット体験会（きらきっ子希望者大将） 7/18～20 諏訪湖水草取り作業（中止） 7/22 水難救助訓練（中止） 7/23 諏訪湖ヨットジャンボリー（中止） 8月 ハーバー草取り 8/1～14 諏訪湖花火 TwoWeeks 警備 8/15～17 水害復旧作業 9/4 新作花火競技湖上警備（中止） 10/9 諏訪市スポーツ祭開会式及びヨット大会（中止） 10/9、10 ソリング全日本選手権大会（中止） 10/17 諏訪湖清掃（中止） 11/3 諏訪湖オープンヨットレース 11/6 諏訪湖清掃（トヨタソーシャルフェス） 11/7 クラブ対抗ヨットレース及びクルーザー陸揚げ 4月 理事会	（名） 参加人員 3 参加人員 20  参加人員 30  参加人員 30 参加人員 5 参加人員 延べ60  参観人員 20 参加人員 60 参加人員 3	・子どもたちへのヨット普及  ・各クラブにてハーバー内、水草取り ・諏訪湖での警備 ・8/15の水害の復旧（以降も各クラブ活動場所での復旧）  ・レース実施 ・信濃毎日新聞社主催。トヨタ共同作業 ・レースは中止																							
（一社）諏訪観光協会	① 諏訪湖開き 4月12日八剣神社にて関係者のみで開催 ② わかさぎ釣り安全祈願祭 10月4日諏訪湖釣舟センターにて関係者のみで開催 ③ 諏訪湖遊覧船初日の出号 令和4年1月1日 新型コロナウイルス感染症に鑑み諏訪観光協会での運航中止 ④ 10月15日より諏訪湖一周サイクリング部【通称 スワイチ：SUWAICHI】開始	①から③については、コロナ禍、実施する事業に応じた人数制限を行いながら開催いたします。 ④については、個人での参加を想定しており、参加者各自でコロナ対策の徹底を啓蒙してい	新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み対応。実施の場合は、感染症対策を十分に行い開催。  ④については、10月15日以降327名の方々にご参加いただいております。（1月末現在）12月以降の冬季期間中も認定証の引換実績があります。	①②については、諏訪観光協会の事業として引き続き実施する予定です。 ③については、令和4年の状況に鑑み、諏訪湖観光汽船と協議して参ります。 ④については、今後春先に向けて、諏訪湖周から近隣の観光スポットへの波及効果が表れるよう取り組んで参ります。また、更なる周知を図るべくSNSなども活用した告知強化を行って参ります。																						

構成員名	令和3年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	取組の成果	今後の方向性	
		きたい。 ④は、岡谷市観光協会、下諏訪観光協会、諏訪観光協会の3つの観光協会が連携して実施 諏訪商工会議所の応援の下で実施。			
諏訪商工会議所	諏訪湖まちじゅう芸術祭 2021 R3.12.4～R3.12.19	期間中の延入館者 7,499人	諏訪湖アートリング協議会の美術館・博物館を会場に、期間中に特別イベントの実施、スタンプラリーを実施。2年ぶり、閑散期の実施ではあったが、一定の集客があった。		
建設業協会諏訪支部	・河川愛護活動（諏訪湖アダプトプログラム）の実施 令和3年6月、8月、10月 その他、会員企業によるアダプトプログラムの実施	・河川愛護活動への参加者は延べ 26名	・清掃活動等による諏訪湖周辺エリアの美化		
諏訪湖ライオンズクラブ	① 10月6日 諏訪湖創生ビジョン参加 ② 3月環境保全事業	諏訪湖ライオンズクラブ会員ならびに諏訪地域の青少年とともに参加予定	生態系への影響などが懸念される浮葉植物のヒシが諏訪湖面に大量繁茂しているの、その実を集め活用しようと挑む“NPO法人諏訪市セーリング協会”のヒシ取り活動に協力 その他、初島の清掃		
一般社団法人大昔調査会 曾根遺跡研究会	(1)「諏訪地域日本遺産活用促進ウォーキングガイド第2集」作成  (2)「すわ大昔フォーラム」諏訪の歴史・考古学講座 (諏訪市博物館・すわっチャオ・諏訪神仏プロジェクトと共催) オンライン講座「御柱と諏訪信仰」開催（年10回）	諏訪市博物館  すわっチャオ  諏訪神仏プロジェクト	(1)「諏訪地域日本遺産活用促進ウォーキングガイド第2集」作成・完成→6市町村などに配布（2月末） ⇒市民の学習や観光客の見学等に活用（市町村各1000部+その他=8000部配布 →考古・歴史ファンや、一般観光客にも活用されている。  (2)諏訪市博物館・すわっチャオ・諏訪神仏プロジェクトと共催する「すわ大昔フォーラム」 →○オンライン講座「御柱と諏訪信仰」として10回配信。 平均視聴者は現状で、各700回を超えており、諏訪地域及び全国の方々の学習教材として活用されている。 御柱祭を控えた諏訪湖周辺地域の全国への情報発信に大きく寄与することができた。	(1)「諏訪地域日本遺産活用促進ウォーキングガイド第3集」を令和4年度に作成予定。  (2)「すわ大昔フォーラム」 今後も、様々な地域のテーマを取り上げ、オンライン講座と対面講座を実施予定	
株みのり建設環境事業部	ヒシと周辺地域の雑草や霧ヶ峰のススキ等の刈草を用い、持続可能な循環型社会の実現に向けた研究を実施。 通年：食品製造会社からの動植物性残さ、学校給食などの生ごみ、地域の草木類や牛ふんを原料にした堆肥づくり。 夏期：ヒシの受入、堆肥化	地域の子供達、農業者、環境活動参加者	諏訪湖の有機物資源の農地還元。		

構成員名	令和3年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	取組の成果	今後の方向性	
あってもいい夢工場 湖の驛プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工渚 水辺づくり（岡谷市湊）</li> <li>コロナの状況により、秋ごろに実施予定</li> <li>小石等の移動作業（以降毎週日曜日に作業を行う予定）</li> <li>イベント（マス・うなぎの放流、つかみ取り）を行う予定</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○元気づくり支援金事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪湖ストーリー作成</li> <li>・一般市民対象のワークショップ開催（6/22(火)から毎月1回開催）</li> </ul> </li> <li>※新型コロナ対策優先にて実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの夢を叶えよう！とスタートし4年、ボランティア活動で大人自身が楽しみ喜びに発展し、盛り上がっている。また、各方面から賛同や励ましの声が寄せられるようになった。特に人工渚の活用について関心が強まって参りました。</li> </ul>		
一般社団法人諏訪湖ミズベリング振興協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪湖ミズベリング開発に関連する研究会・講演会・先進地事例等の紹介</li> <li>○延期になっているミズベリング会議の開催</li> <li>○元気づくり支援金を使わせて頂く事業への取り組み</li> <li>・全国一斉の水辺で乾杯(2021)を実施</li> <li>○水辺の社会実験</li> <li>○水辺での新しいアクティビティを考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミズベリングに興味のある方・一般参加者・事業者</li> <li>他行政関係</li> <li>・サポート</li> <li>ミズベリングプロジェクト事務局</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域の指定の許可取得を目標に、賑わいのあるまちづくりのためのミズベリング会議の開催</li> <li>○水辺イベント Go on the SUWAKO を開催し、川まち事業を行う。</li> <li>・民間活力の積極的な参画で、水辺とまちを考える。</li> <li>・地域経済活性化のための観光振興として水辺の新しい活用の可能性を考える。</li> <li>・水辺で楽しむ人、水辺でまちを変えたい人、水辺でビジネスを作る人、やりたい人を増やす。</li> <li>・全国のミズベリングネットワークとの情報交換。</li> </ul>		
長野県ボート協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4/11 諏訪湖ロングレース</li> <li>・5/8～9 信毎諏訪湖レガッタ</li> <li>○7/10～11 全国中学選手権競漕大会</li> <li>○7/17～18 北信越国民体育大会（ボート競技）</li> <li>・9～10月 漕艇場周辺の水草除去</li> <li>・親と子のボート教室（新型コロナウイルス感染拡大により中止）</li> <li>・下諏訪レガッタ（新型コロナウイルス感染拡大により中止）</li> <li>11/20～21 小・中学生ボート乗艇体験会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①大会出場者（学校、地域住民その他）</li> <li>②長野県ボート協会役員</li> <li>③地元中学・高校ボート部員、地域住民など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ボート大会、イベントの開催により、諏訪湖とスポーツに親しむ機会を設けた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染対策を徹底した上で全国規模の大会を開催し、未来のある競技者へ活躍の機会を提供することができた。</li> <li>・昨年開催した体験会に参加してくださった人を対象に、よりボート競技に近い体験をしていただける機会になった。</li> </ul>		
環境市民会議 おかや	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ヒシ除去体験事業</li> <li>②ヒシ除去作業への協力（諏訪湖創生ビジョン）</li> <li>③環境セミナー</li> <li>④おかや環境パネル展</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市民</li> <li>②役員</li> <li>③市民</li> <li>④役員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7/10 実施</li> <li>参加者 38人 除去量 3t</li> <li>・啓発活動に活用するため、ヒシ除去に関するチラシを作成した。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。</li> <li>レイクウォーク岡谷において実施(11/3～11/9)</li> <li>地球温暖化問題等のパネル展示が中心だったが、ごみ処理や学生による諏訪湖への取組の展示などを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①今後も諏訪湖の水質改善や体験を通じた啓発のため、継続して実施していく。</li> <li>③今年度は、実施できなかったが、今後も継続して実施し、啓発活動を行いたい。</li> <li>④多くの方に対する啓発活動を行うことができるため、今後も実施していきたい。</li> </ul>	

構成員名	令和3年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	取組の成果	今後の方向性	
岡谷ライオンズクラブ	<p>① 諏訪湖ヒシ除去作業に参加 （諏訪湖創生ビジョン推進会議） 7月3日（土）諏訪湖ヨットハーバー・百景園横 初島周辺 水草の学習会・稚エビ放流体験</p> <p>② 諏訪湖ヒシ除去体験事業に参加 （環境市民会議おかや） 7月10日（土）岡谷南部中学校前 終了後に現地学習会（湊漁協役員）を開催</p> <p>③ 諏訪湖周一斉清掃に参加《兼 大雨災害復旧奉仕活動》 （諏訪湖アダプトプログラム） 10月17日（日）諏訪湖ハイツ D51 前</p> <p>④ 諏訪湖畔ならびに河川辺清掃奉仕作業《兼 大雨災害復旧奉仕作業》 （諏訪4ライオンズクラブ合同環境保全奉仕事業） 3月26日（土）実施予定 諏訪湖ハイツ D51 前</p> <p>⑤ 諏訪湖周一斉清掃に参加 （諏訪湖アダプトプログラム） 5月29日（日）実施予定 諏訪湖ハイツ D51 前</p>	<p>① 当クラブ 会員</p> <p>② 当クラブ 会員・ライ オンズク ラブ国際 協会（本 部）広報員</p> <p>③ 当クラブ 会員・家族</p>	<p>① 学習会によって、学校での環境活動の内容・現在諏訪湖で何が起きているのかが解かりやすく理解できました。</p> <p>② ライオンズクラブ国際協会『ライオン誌』日本語版の取材を受け入れた。 国内約2,900クラブ・会員約10万人、国内外の方々に対して、諏訪湖のPR、環境と地域の取り組みを発信することができた。</p> <p>③ 大雨災害の影響により流入ゴミが湖岸に打ち上げられており、湖上のヒシなどにも絡みついていました。 今回は湖岸の清掃だけでなく、湖上から船でゴミを拾い上げる作業も実施した。</p> <p>美しい諏訪湖を守る取り組み・環境問題への啓発と更なる協力活動への理解を会員並びに多くの方々に伝えることができた。</p>	<p>① ～⑤次年度以降も継続して実施する予定</p>	トースターや車のシート（座席）というかなり大型の粗大ゴミが放置されていました。大きすぎると日常でも拾って捨てるという行為が出来ないので、早めに処分する方法があれば助かります。（放置するとその周りにゴミが溜まってしまいますので）
太陽工業グループ	<p>河川愛護活動（諏訪湖アダプトプログラム）の実施 令和3年6月、9月、12月、3月（コロナ状況により判断）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本業における排水処理における水質管理徹底</li> <li>・環境管理委員会による環境負荷低減活動</li> <li>・緊急事態対応訓練実施（廃油などの漏洩防止）</li> </ul> <p>・諏訪湖創生ビジョン推進会議、諏訪市環境委員会への参画 ・持続可能な循環型社会の実現に向けた研修を実施 ・地域学校への環境教育の実施（キャリア教育の範疇にて）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽工業グループ社員</li> <li>・太陽工業株式会社 経営企画部</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃活動等による諏訪湖周辺エリアの美化（ヨットハーバー付近）</li> <li>・排水設備の保全管理（異常0件／年）</li> <li>・毎月の経営会議で PDCA⇒MR 会議にて報告（2回／年）</li> <li>・訓練実施（2回／年）</li> <li>・会議に毎回参画</li> <li>・SDGs研修（6回／年）</li> <li>・都度実施</li> </ul>		

新たな取組には ○マークを付してあります。